

適切な用法用量を遵守することにより、フォーミュラ G-510EF の望ましい効果を得ることができます。以下に記載されている提案事項を参照してください。

攪拌：ブラシ、スプレーまたは水圧による攪拌により、頑固な油汚れに対するフォーミュラ G-510EF のコロイド作用を強化します。

作用時間：本製品を塗布後、汚れや油の粒子に浸透して破壊するためにしばらく放置することで、フォーミュラ G-510EF のコロイド作用の効果を最大限発揮させることができます。軽度な汚れの洗浄に対する放置時間は、10～20 分です。重度の汚れについては、これより長く放置する必要がある場合があります。

水温：フォーミュラ G-510EF はどの水温でも効果的な洗浄力を発揮しますが、140 F (60 °C) 以上の温水とともに使用することで、油汚れの液化およびコロイド作用の効果をさらに高めることができます。

適切な希釈：フォーミュラ G-510EF は濃縮剤であるため、水による適切な希釈を行うことが大切です。フォーミュラ G-510EF の濃度が高すぎると、すすぎ残しが発生する場合があります。適切な希釈率が不明な場合は、薄い希釈液からお使いいただき、望ましい効果が得られるまでフォーミュラ G-510EF の濃度を徐々に高めてください。

塗布：フォーミュラ G-510EF は、スプレー、布による拭き取り、スポンジなどのあらゆる方法で塗布することができます。垂直な面に塗布する場合は、下から上に向かって塗布し、上から下に向かってすすいでください。

フォーミュラ G-510EF の希釈チャート

	要素		要素		要素		要素	
産業利用	G-510EF		水	海事使用：	G-510EF		水	
脱脂洗浄：								
軽度	1	対	20	ビルジの洗浄	最大効果			
中度	1	対	5	重度の脱脂洗浄	1	対	1	
重度	1	対	1	エンジンの洗浄	1	対	5	

<b>金属の洗浄：</b>				エンジン室	1	対	20
スプレー洗浄	1	対	20	デッキ・バルクヘッド	1	対	20
浸透洗浄	1	対	30	ボイラー洗浄	1	対	250
蒸気洗浄	1	対	1	冷蔵ボックス	1	対	40
スプレー洗浄	1	対	1	消臭	1	対	80
<b>産業用床面：</b>				<b>飲食店での利用：</b>			
軽度の脱脂洗浄	1	対	20	一般洗浄	1	対	20
重度の脱脂洗浄	1	対	5	床面洗浄	1	対	60
プラスチック洗浄	1	対	20	ポット・鍋類	1	対	50
電子機器	1	対	20	食器類	1	対	80
超音波洗浄	1	対	80	ハンドディスペンサー	1	対	4
<b>自動車での利用：</b>				化粧室	1	対	20
エンジン	1	対	5	フィルター	1	対	10
外装部品	1	対	60	ゲイロード換気装置	1	対	1
ホワイトウォール・ タイヤ	1	対	5	重度の汚れ洗浄	1	対	5
内装部品	1	対	20	<b>汎用：</b>			
自動車販売店				一般洗浄	1	対	20
床面洗浄	1	対	5	カーペット	1	対	80
ツール・設備	1	対	10	化粧室	1	対	20
<b>油の流出：</b>				<b>床面洗浄：</b>			
				軽度の汚れ	1	対	100
スプレーによる塗布	1	対	40	重度の汚れ	1	対	60
				<b>洗濯物 - 産業用</b> 3/4 カップ			
しみの除去	最大効果			<b>洗濯物 - 家庭用</b> 1/3 カップ			

## フォーミュラ G-510EF

TOYO GIKEN

飲食店・食品加工での利用

フォーミュラ G-510EF は、ほぼ全ての洗浄作業において素晴らしい洗浄効果を発揮します。また、生物分解性・リン酸塩不使用となっています。

基本的な用法としては、フォーミュラ G-510EF と水を 1:20 の割合で混ぜ合わせ、以下の洗浄に使用します：

壁	ステンレススチール	電化製品
ビニール	木工製品	カウンタートップ
プラスチック	冷蔵庫	テーブル
タイル	調理器具	布製家具

本製品をスプレーし、飲用水で洗い流してください。重度の泥汚れの場合は、本製品に浸けてしばらく放置することによって汚れをゆっくりと攪拌させることで、しっかりと汚れを落とすことができます。

### 特殊用法

床：フォーミュラ G-510EF と水を 1:60 の割合で混ぜます（大きめの容器に 1/2 カップが目安）。

ポット・鍋類：フォーミュラ G-510EF と水を 1:50 の割合で混ぜます（水は大きめのシンクに 5～6 オンス（約 147.85～177.42 ミリリットル）または 1/2 カップが目安）。

食器類：フォーミュラ G-510EF と水を 1:50 の割合で混ぜます。洗浄前にしばらく浸け置きします。

化粧室：フォーミュラ G-510EF と水を 1:20 の割合で混ぜます。必要に応じて消毒薬を併用します。

飲食店での洗濯物：標準の洗濯量に対して、フォーミュラ G-510EF の原液を 3 オンス（約 88.71 ミリリットル、1/3 カップ）使用します。

フィルター：フォーミュラ G-510EF と水を 1:10 の割合で混ぜます。フィルターを浸すのに十分な熱湯を使用します。必要に応じて汚れの除去、ブラシによる洗浄、浸け置き洗浄を行います。熱湯で十分にすすぎます。

ウォークイン冷蔵庫・食肉冷蔵庫：フィルター：フォーミュラ G-510EF と水を 1:40 の割合で混ぜ合わせ、室内壁の洗浄に使用します。また、湿気やカビの発生の抑制を促進します。

#### ゲイロード換気装置

フォーミュラ G-510EF は、ゲイロード換気装置の洗浄システムおよびその他の自動洗浄フードに対する使用にも推奨されています。フォーミュラ G-510EF は、洗浄ポンプシステムのゴムやプラスチック部分を傷つけることなく、日常的に溜まる油汚れを取り除きます。

軽度な汚れの洗浄：オーブン、蒸し器、コンロなどの軽度な油汚れが発生する調理器具の換気装置の場合、フォーミュラ G-510EF と水を 1:1 の割合で混ぜ合わせたものを洗剤タンク一杯分用意します。

標準洗浄：肉焼き器、鉄板、揚げ物調理器、またはその他の重度な油汚れが発生する調理器具の換気装置の場合、フォーミュラ G-510EF の原液を洗剤タンク一杯分用意します。

フォーミュラ G-510EF は、宿泊施設、ハウスキーピング、汎用清掃などの業界での使用に理想的な効能、安全性、汎用性を備えています。以下のリストは、フォーミュラ G-510EF を使用して洗浄可能な一般的なアイテムの一部です。

家電製品	金属	布製品
浴槽	プラスチック	繊維ガラス
カーペット	磁器製品	床
コンクリート	シャワー	石工
カウンター	ステンレススチール	壁
食器類	室内装飾用品	
車道	ビニール	

基本的な用法としては、フォーミュラ G-510EF と水を 1:20 の割合で混ぜます。重度の汚れの場合は、フォーミュラ G-510EF と水を 1:5 の割合で混ぜます。このように希釈した液を適切な方法で塗布します。水ですすぐ前に本製品に浸けてしばらく放置することによって汚れをゆっくりと攪拌させることで、最大限の効果を 얻을ことができます。

#### 特殊用法

カーペット：カーペット洗浄機に使用する場合は、フォーミュラ G-510EF と水を 1:80 の割合で混ぜます。カーペットのシミには、フォーミュラ G-510EF と水を 1:40 の割合で混ぜます。数分間スポンジを当てて吸収させ、拭き取ります。カーペットを水に浸しすぎないようにしてください。

化粧室：フォーミュラ G-510EF と水を 1:20 の割合で混ぜます。必要に応じて消毒薬を併用します。

床：軽度な汚れの場合は、フォーミュラ G-510EF と水を 1:100 の割合で混ぜます。重度の汚れの場合は、フォーミュラ G-510EF と水を 1:60 の割合で混ぜる必要があります。

## TOYO GIKEN

**洗濯用複合洗剤：**フォーミュラ G-510EF は、衣類のあらゆる汚れや油汚れを洗浄できる優れた汎用の洗濯用複合洗剤としても使用できます。また、フォーミュラ G-510EF は以前使用した洗剤や石鹼の残りカスも除去します。石鹼カスが洗濯機に溜まっている場合は、洗濯物の黄ばみを防ぐために、フォーミュラ G-510EF を投入して（洗濯物なしで）洗濯機を空回しすることを推奨します。

**産業用洗濯物：**50 ポンド（約 22.5 キロ）の洗濯物に対して、フォーミュラ G-510EF の原液を 3/4 カップ使用します。

**家庭用洗濯物：**ほとんどの場合、家庭用洗濯機にはフォーミュラ G-510EF の原液を 1/4～1/3 カップ使用します。1 回の洗濯量につきフォーミュラ G-510EF の原液を 1 オンス（約 29.57 ミリリットル）加えることで、洗濯用洗剤の添加剤として使用できます。

**シミの除去：**衣類のシミを除去するには、衣類を水で濡らし、フォーミュラ G-510EF の原液をシミのある部分に塗布し、フォーミュラ G-510EF を刷り込んでシミのある部分にしっかりと浸透させます。最低 5 分間放置し、水ですすぐか、通常通り洗濯を行います。